

調査対象物質	分析法フローチャート	備 考
[20]ナフタレン [22]ビフェニル	<p>【大気】</p> <pre> graph LR A[大気] --> B[捕集 Tenax TA 0.1L/分×3時間 注1] B --> C[加熱・脱離 ・低温濃縮] C --> D[GC/MS-SIM-EI] </pre> <p><注>次に示す方法を採用した例もあった。 1:大気の捕集を30mL/分の吸引速度で約24時間弱行った。また、測定機器としてGCはHP6890、MSはHP5973を使用した。 2:測定機器としてGCはHP6890、MSはHP5973 MSDを使用した。 3:測定機器としてGCMS-QP2010、カラムはDB-5MSを使用した。</p> <p>「平成18年度化学物質分析法開発調査報告書」準拠</p>	<p><分析原理> GC/MS-SIM-EI</p> <p><検出下限値> 【大気】 (ng/m³) [20] 21 [22] 3.8</p> <p><分析条件> 機器^{注3} GC : HP 5890^{注1 注2} MS : JMS-AM50S II^{注1 注2} カラム Equity-5^{注3} 30m×0.25mm、0.25μm</p>